文教大学情報学部メディア表現学科



私は何処から来たの?そして、何処に 向かおうとしているの?そして、何を 探しているの?私は私がとらえられない、 私には私が見えない。カメラを通して、 本当の私に声をかけたのがこの作品です。

『RESTART』 小野澤愛純 (4年) 5分 43 秒 / デジタル HD / 2018 年度作品



今までの経験と今の自分の感情や考えを 精一杯注ぎ込んだ作品となっております。 自分がどんな人間か、今どう感じ、考え るのかを改めて知ることができる作品に なりました。

『I = ?』 福本美輝 (4年) 6分 13秒 / デジタル HD / 2018 年度作品



今と過去と未来。そのすべてを 知っているのは私だけ。でも本当は? 映像内に登場するのは、理想と現実と 過去の私です。映像美を追求しようと 様々な事に挑戦してみました。

『BlackBox』 梶原マリア (4年) 5分 52 秒 / デジタル HD / 2018 年度作品



加速するデジタル社会。その中で視線が 捉え続けるモノとは、手が触れるモノは 一体何なのか。その依存する"箱"には、 可能性と危険性が内包されているのだと 警鐘を鳴らしたい。